

# 愉しきかな! 人生 老いてますます盛ん 老当益壯の画人たち

2019. 1/11金 - 2/17日

開館時間: 午前9時30分 - 午後6時 (入室は午後5時30分まで)  
休館日: 月曜日(1/14、2/11は開館)、1/15(火)、2/12(火)

主催: 富山県水墨美術館、北陸中日新聞、富山テレビ放送

## 関連行事 \*展示室への入室の際は、観覧券が必要です。

### ●対談「長寿画家の画業を語る」(仮題)

出演: 柳原正樹氏 × 木本文平氏  
(京都国立近代美術館館長) (碧南市藤井達吉現代美術館館長)  
日時: 1月27日(日) 14:00~ \*会場: 映像ホール  
\*聴講を希望される方は当日会場へお越しください。聴講無料。

### ●Bon Mariage 歌と朗読のマリアージュ

(歌: 野上聡子、ピアノ: 奥田知絵、朗読: 中崎圭子)  
日時: 2月10日(日) 14:00~15:00  
\*会場: エントランスホール \*参加無料

### ●担当学芸員による作品解説会

日時: 1月19日(土)、2月2日(土) 14:00~  
\*会場: 展示室にて \*要観覧券観覧券

人生90年が当たり前の時代となりました。現在、日本ではおよそ4人に1人が65歳以上という超高齢社会を迎えています。定年退職後の生きがいの喪失、長期化する老後への経済的な不安、老老介護や孤立など、高齢化を取り巻く問題は山積しています。

さて美術の世界に目を転じると、著名な画家には長寿の方が多く、90歳を過ぎてでも旺盛な制作活動を行った作家は少なくありません。若い時から模索と挑戦を続け、挫折と成功を繰り返しながら、長く制作活動を続けることで到達する自由な表現の境地。その作品は、高齢になっても毎日感動し、発見があり、夢中になって描き続けた画家の姿をも伝えていきます。喜びにあふれ、生き生きとした生命力を宿し、輝きを放つ作品からは、感動と元気、そして老いを生きる希望をもらえるに違いありません。年齢を重ねるとということは、より精神的な深みを増すということでもあるのでしょうか。それは決して芸術の世界のことだけではないはずです。

本展では、明治期以降、現代までに活躍した日本画家、洋画家あわせて14人の超ご長寿の画家に焦点を当て、作家の個性が最初に表出した時期の作品や代表作に、90歳を過ぎてからの意欲的な作品をあわせ、その画業を紹介します。なお、本展は特に開催館が位置する愛知県や富山県をはじめとした中部地方に所縁のある作家を中心に構成しています。さあ、美術館からの提案です。老当益壯(老いてますます盛ん)の画人たちの絵と共に、いざゆかん! 超高齢社会。

1	2
3	4

- 堀 文子《名もなき草達》2015(平成27)年[97歳] 名都美術館蔵
  - 野見山 暁治《なに食わぬ景色》2018(平成30)年[97歳] 写真提供: 野見山 暁治財団
  - 奥村 士牛《犢》1923(大正12)年[34歳] 岐阜県美術館蔵
  - 中川 一政《チューリップ》1985(昭和60)年[92歳] 真鶴町立中川一政美術館蔵
  - 郷倉 和子《ふるさとの万葉》2011(平成23)年[97歳] 高志の国文学館蔵
- © Nobuhito Gokura 2018 / JAA1800267



**観覧料** 【当日券】一般 700円(550円) 大学生 350円(270円)  
【前売券】一般のみ 550円 \*前売券の販売は1月10日(木)までです。  
※( )内は20人以上の団体料金です。 ※この料金で常設展も観覧できます。  
※小・中・高校生及びこれらに準ずる方、18歳以下の方、各種手帳をお持ちの障害者の方は観覧無料です。  
【前売券取扱所】 富山県水墨美術館、富山県美術館、アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール) \*アーツナビはシステム更新のため、12月28日(金)~1月8日(水)の間、ご利用いただけません。

開館時間: 午前9時30分~午後6時(入室は午後5時30分まで)  
会期中の休館日: 月曜日(ただし1/14、2/11は開館)、祝日の翌日(1/15(水)、2/12(水))  
常設展示: 近代水墨画の系譜 / 下保昭作品室  
館内施設: ●茶室「墨光庵」(立礼席、薄茶とお菓子500円) ●カフェ「北斗」  
●ミュージアムショップ「風花」 \*展示室以外はフリースペース(入場無料)です。

**交通のご案内**  
●富山駅南口から[市内電車] 大学前行「富山トヨペット本社前(五福末広町)」下車、徒歩約10分  
[ぐるっとBUS] ②乗場から北西周回ルート「水墨美術館」下車すぐ [地鉄バス] ③乗場から小杉・高岡方面行「五福末広町」下車、徒歩約10分 / ⑦乗場から四方・呉羽山老人センター・石坂・北代循環行「畑中」下車、徒歩約10分 [タクシー] 約10分  
●富山空港から[タクシー] 約25分 ●北陸自動車道富山IC・富山西ICから[自動車] 約20分  
●駐車場: 乗用車165台、バス7台 \*ご利用は無料です。



**富山県水墨美術館** 水墨美術館 検索  
〒930-0887 富山市五福777番地  
TEL.076-431-3719 FAX.076-431-3720  
http://www.pref.toyama.jp/branches/3044/3044.htm

次回予告: いろいろの墨のいろー 荒井恵子と子どもたち 3月20日(水) - 5月12日(日)